

研究開発部門や技術開発部門のリーダーの使命は、チームを統率し、保有する技術をコアとして、それをビジネスにつなげることで。本講座では、人をマネージする力に焦点をあて、人間行動の力学に基づくリーダーシップスキルについて解説します。

研究・技術開発部門のマネジメント講座① 実践的なリーダーシップと部下の育成・マネジメント

講師：東京農工大学大学院 工学府産業技術専攻 教授 工学博士 北原義典 先生
〔元 (株)日立製作所 中央研究所 主管研究員〕

1981年 広島大学大学院修士課程修了。同年 (株)日立製作所入社、中央研究所配属。音声合成、音声言語、感性情報処理、ヒューマンインタフェースの研究開発や研究室マネジメント、テーマ提案教育、特許化推進マネジメントなどの業務に従事（1986～89年の間は (株)ATR 視聴覚機構研究所にて聴覚の研究に従事）。2014年より現職。消費者行動研究、コミュニケーション研究、技術経営指導、発表・プレゼンテーション指導などに取り組む。電子情報通信学会、ヒューマンインタフェース学会などに所属。著書には『イラストで学ぶヒューマンインタフェース』（講談社、2011）、『なぜ、口べたなあの人、相手の心を動かすのか？』（講談社、2010）。

- 日程：2020年9月29日（火）13:30～16:30
- 会場：WEBセミナーのためお好きな場所でご受講いただけます（テキストはPDFデータをダウンロード）
- 受講料：1名 19,800（税込/テキスト付）

～プログラム～

1. 研究・技術開発現場マネジメントのポイント

- ・ 社会の課題を解決する技術を開発するという考え方の重要性
- ・ プロトタイプングは重要な仕事である
- ・ No.2 では生きていけない
- ・ コアコンピタンスとしての技術のあり方
- ・ 驚きを与える技術が人を惹きつける
- ・ 技術の特徴を明確する
- ・ 技術を見る形にして紹介することの重要性
- ・ 研究・技術開発部門のマネジメントスキル要因

2. リーダーシップスキル

- ・ リーダーの役割
- ・ リーダーシップスタイル
- ・ これからの変革型リーダーシップ
- ・ ビジョンとロードマップの重要性
- ・ 効果的リーダーシップを身につけるために

3. 人材育成スキル

- ・ 人材育成の目的
- ・ 人材育成の考え方
- ・ 組織人材育成の体系
- ・ 部下の強み弱みをつかむ
- ・ 部下の褒め方と叱り方
- ・ 部下のモチベーションアップ
- ・ 部下の評価
- ・ 研究・技術開発現場で求められる人材
- ・ 年上の部下とかなり年下の部下
- ・ 組織の規模とマネジメント

<対象>

- ・ リーダーシップやマネジメントの基本を学びたい方
- ・ 部下のモチベーションをアップさせたいと思っている方
- ・ 部下とのコミュニケーションを活性化したい方

<習得知識>

- ✓ 研究・技術開発部門における効果的リーダーシップスキル
- ✓ 強いコア技術の作り方
- ✓ ビジョンとロードマップの作り方
- ✓ 部下の特性のつかみ方
- ✓ 部下のモチベーションアップスキル

<講義概要>

講義の目的は、企業の研究開発部門や技術開発部門におけるリーダーとしての実践的かつ効果的な人材マネジメントスキルを体系的に学び身につけることにあります。企業の研究・技術開発部門におけるリーダーの使命は、チームを統率し、もっている技術をコアとして、それをビジネスにつなげることといえます。そのためには、“人をマネージする力”、“金をマネージする力”、“情報/技術をマネージする力”、“ビジネスを企画する力”、“リスクをマネージする力”が必要となります。本講座では、これらのうち、人をマネージする力に焦点をあて、人間行動の力学に基づくリーダーシップスキルについて、30年以上にわたる企業の研究開発部門での経験も踏まえつつお話していきます。

具体的には、リーダーシップスキルの向上では、リーダーシップスタイルの種類と特徴を踏まえたうえで、研究・技術開発現場で必要とされるリーダーシップについて学びます。さらに、部下の特性をつかみ、指示の与え方、モチベーションアップのさせ方等、部下育成スキルを身につけます。最後に、実務経験を通じて学んだコアコンピタンスとしての技術のあり方やマネージャのあり方などについても紹介します。

本講座は Zoom を使ったオンライン講座であり、パソコンやスマホがあれば、全国どこからでも気軽に受講いただけます。

＜お申込み要項＞



申込用紙 講習会申込:『2020/9/29 実践的なリーダーシップと部下の育成・マネジメント』

FAX:03-6261-7924

下記に必要事項をご記入の上、FAXにてお申込みください（※は必須です）

会社名※			
所在地※ <small>(受講票等の送付先)</small>	〒		
参加者 1			
氏名※		TEL※	
		FAX	
所属※		役職	
Email	<small>(リマインドメールなどお送りしますので、なるべくご記入ください)</small>		
会員登録	<input type="checkbox"/> 登録する <input type="checkbox"/> 登録しない <small>(登録料・会費は掛かりません。お得な割引や会員イベント情報等を配信します)</small>		
参加者 2			
氏名※		TEL※	
		FAX	
所属※		役職	
Email	<small>(リマインドメールなどお送りしますので、なるべくご記入ください)</small>		
会員登録	<input type="checkbox"/> 登録する <input type="checkbox"/> 登録しない <small>(登録料・会費は掛かりません。お得な割引や会員イベント情報等を配信します)</small>		
備考			

お申込について

① 以下のいずれかの方法でお申込みください

A	FAX 03-6261-7924	本用紙の申込欄に必要事項をご記入の上、送信ください
B	E-mail entry@tech-d.jp	【社名】、【所属部署名】、【受講者氏名】、【所在地】、【電話番号】、【FAX 番号】、【E-mail アドレス】をご記入の上、送信ください
C	HP https://www.tech-d.jp/	【申込フォーム】をクリックし、必要事項をご記入ください

② お申込受付後、受付完了のご連絡（メールまたはお電話）を致します

③ 受講票・請求書をお送り致します

＜注意＞

① お申込後 1 週間たっても受付完了の連絡がなかった場合は、お手数ですが、弊社までご連絡ください

② 開催日の 7 日前以内のキャンセルは、お受け致しかねます。必要に応じ代理の方のご出席をお願い致します

お支払について

＜期日＞

① 受講料は、講習会開催日の**翌月末日**までにお支払いください

※ 経理の都合上、期日までに間に合わない場合は、対応致しますのでご一報ください

＜方法＞

① 銀行振込にて、下記の口座へお振込みください。なお、振込手数料は御社にてご負担願います

※ 講習会当日に現金でのお支払も承りますが、領収書等の準備がありますので、事前のご連絡をお願い致します

振込先銀行	支店	口座番号	名義
三井住友銀行	多摩センター支店(909)	(普) 0973522	株式会社テックデザイン

主催 申込・問合せ	名称	株式会社テックデザイン(http://www.tech-d.jp/)		
	住所	〒102-0074 東京都千代田区九段南 3-9-14 九段南センタービル 5 階		
	電話	03-6261-7920	FAX	03-6261-7924
	E-mail	entry@tech-d.jp (申込) / info@tech-d.jp (問合せ)		